

《 令和 2 年度入学者用奨学金案内及びスカラネット下書き用紙（大学院予約） 》

記載内容変更箇所一覧

●奨学金案内

	変更前	変更後
p.5 4(2)家計基準 第一種奨学金・第二種奨学金・併用 貸与	<u>修士</u> ・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程	<u>博士</u> ・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程
p.27 収入変動の状況	平成 31 年 1 月～令和元年 12 月中 (<u>申込月まで</u>) に途中退職した場合	平成 31 年 1 月～令和元年 12 月中 (<u>申込まで</u>) に途中退職した場合 <u>(※) 予定は除く</u>
p.27 「本年見込」欄に記入（入力） する内容	<u>申込月までに退職した定職・アルバイト以外の収入 金額等（見込み）の合計</u> <u>※申込月までに退職した定職・アルバイトは含めな いください。</u>	<u>令和元年 12 月末までに退職した定職・アルバイト以 外の収入金額等（見込み）の合計</u> <u>※令和元年 12 月末までに申し込む場合は、申込まで に退職した定職・アルバイトは含めないでくださ い。</u> <u>※令和 2 年 1 月以降に申し込む場合は、令和元年 12 月末までに退職した定職・アルバイトは含めない てください。令和 2 年 1 月以降に退職した場合は、 12 月末までの定職・アルバイトの収入金額等を本 年見込に記入することとなります。</u>

(別紙)

	変更前	変更後
p.27 収入変動の状況	平成 31 年 1 月～令和元年 12 月中（ <u>入学月の前月まで</u> ）に受けていた奨学金が終了した場合	平成 31 年 1 月～令和元年 12 月中（ <u>申込まで</u> ）に受けていた奨学金が終了した場合 <u>（※） 予定は除く</u>
p.27 「本年見込」欄に記入（入力）する内容	<u>入学月の前月までに終了した奨学金以外の収入金額等（見込み）の合計</u> <u>※入学月の前月までに終了した奨学金は含めないでください。</u>	<u>令和元年 12 月末までに終了した奨学金以外の収入金額等（見込み）の合計</u> <u>※令和元年 12 月末までに申し込む場合は、申込までに終了した奨学金は含めないでください。</u> <u>※令和 2 年 1 月以降に申し込む場合は、令和元年 12 月末までに終了した奨学金は含めないでください。令和 2 年 1 月以降に奨学金が終了した場合は、12 月末までの奨学金を本年見込に記入することとなります。</u>
p.36 （注 1）	<u>平成 30 年 12 月</u> 貸与終了者の利率（利率固定方式）です。	<u>平成 31 年 3 月</u> 貸与終了者の利率（利率固定方式）です。

●スカラネット下書き用紙

p. <u>2</u> 申込選択 右側注釈	課程を選択すると、申し込む奨学金を選択する画面が表示されます。 <u>この「下書き用紙」及び「奨学金案内」では、(2) または (3) を選択した場合について説明しています。</u>	課程を選択すると、申し込む奨学金を選択する画面が表示されます。
p. <u>9</u> あなたの研究情報 中央右側注釈	<u>修士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。</u>	<u>博士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。</u>

4 推薦基準

学校の選考委員会等が人物・学力・家計の推薦基準を満たしている奨学金申込者の中から選考のうえ、機構に推薦します。機構ではこの推薦を受けて審査を行い、奨学生として採用を決定します。

(1) 学力基準

区分	「第一種奨学金のみ」又は「併用貸与」	「第二種奨学金のみ」
専修・専門職大学院課程 修士・博士前期課程	大学等・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができると認められること。	①又は②のいずれかに該当すること。 ① 大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができると認められること。 ② 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。
博士医・歯・薬・獣医学課程 博士・博士後期課程	大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができると認められること。	①又は②のいずれかに該当すること。 ① 大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができると認められること。 ② 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。

(2) 家計基準

本人及び配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の平成30年分（1～12月）の収入金額（注1）が、該当の収入基準額以下であることが必要です。なお、配偶者が給与所得者の場合は、配偶者のみ下表の【参考】給与所得控除をしたうえで、本人の収入金額と合算します。

（単位：万円）

収入基準額					
第一種奨学金（注2）		第二種奨学金		併用貸与	
専修・専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程	専修・専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程	専修・専門職大学院課程	博士・博士後期課程 博士医・歯・薬・獣医学課程
299	340	536	718	284	299

【参考】給与所得控除（配偶者のみ）（注3）

年間収入金額（控除前）	控除額
400万円以下の場合 （ただし、年間収入金額が268万円未満の控除額は年間収入金額と同額である）	年間収入額×0.2+214万円
400万円を超え781万円以下の場合	年間収入額×0.3+174万円
781万円を超える場合	408万円

- （注1） 収入金額については、25ページ「Ⅲ.収入に関する「スカラーネット入力下書き用紙」の記入要領」をご覧ください。
- （注2） 第一種奨学金については、収入基準額を超えていても採用される場合がありますので、学校に確認してください。
- （注3） 配偶者の給与所得の控除については、奨学金申込画面（インターネット）に入力すると自動計算となりますので、必ず控除前の年間収入金額を入力してください。

収入変動の状況	「本年見込」欄に記入（入力）する内容
平成31年1月～令和元年12月中に途中就職した場合	無職の期間の収入金額等（注4）、及び令和元年12月末までの収入金額等（見込み）の合計
平成31年1月～令和元年12月中（申込まで）に途中退職した場合 （※）予定は除く	令和元年12月末までに退職した定職・アルバイト 以外 の収入金額等（見込み）の合計 ※令和元年12月末までに申し込む場合は、申込までに退職した定職・アルバイトは含めないでください。 ※令和2年1月以降に申し込む場合は、令和元年12月末までに退職した定職・アルバイトは含めないでください。令和2年1月以降に退職した場合は、12月末までの定職・アルバイトの収入金額等を本年見込に記入することとなります。
平成31年1月～令和元年12月中（申込まで）に受けていた奨学金が終了した場合 （※）予定は除く	令和元年12月末までに終了した奨学金 以外 の収入金額等（見込み）の合計 ※令和元年12月末までに申し込む場合は、申込までに終了した奨学金は含めないでください。 ※令和2年1月以降に申し込む場合は、令和元年12月末までに終了した奨学金は含めないでください。令和2年1月以降に奨学金が終了した場合は、12月末までの奨学金を本年見込に記入することとなります。
平成31年1月～令和元年12月中に収入が増減した場合	平成31年1月以降申込月までに得た収入金額及び申込月以降令和元年12月までに得られる予定の収入見込金額の合計 例：令和元年6月まで月収15万円で、令和元年7月以降月収12万円の場合 本年見込収入金額は、15万円×6か月+12万円×6か月=162万円となります。 なお、賞与が支給される場合は、賞与の金額を加算します。

（注3）アルバイト収入がある人で、本年見込欄に収入金額を書き込んだ場合は、実働の就労時間（週当たり）の記入が必要です。

（注）短期アルバイトを複数行っている場合は、年間の実働就労時間を推計し、そこから週当たりの就労時間を算出してください。

（注4）無職の期間の収入金額等には、父母等からの給付金や失業給付、預貯金の取り崩し額等を含みます。

Ⅳ. スカラネットによる申込み

スカラネット用ホームページアドレス（URL）の入力（接続）

①次のアドレスを半角（小文字）で入力し、スカラネット用ホームページにアクセス（接続）すると確認事項及び送信ボタンが表示されます。

<https://www.sas.jasso.go.jp>

【申込情報の保護について】

申込みは、インターネットにより行います。

日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」（※）に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗難については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。

※「認証局」

ネットワーク上での通信相手が、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。

②スカラネット（インターネット）の「最初の画面の確認事項を確認した後」、「◆奨学金の新規申込（高校等で予約済みの人を除く）」の送信ボタンを押してください。

③「セキュリティの警告」のメッセージが表示される場合がありますが、その際は「OK」ボタンを押してください。次の画面に進みます。

(1) 識別番号の入力

①識別番号は、「ユーザID」と「パスワード」からなっています。申込に必要な書類を学校に提出すると引き換えに通知されます。

「ユーザID」は8桁の数字です。「パスワード」は入力すると*で表示されます。

※「パスワード」確認

「パスワード」は「ユーザID」欄に入力後、コピーして「パスワード」欄に貼り付けると間違いなく入力できます。

②識別番号の入力が終わったら、画面下の送信ボタンを押してください。

③次の画面に進みます。

5 月賦返還の例

(1) 第一種奨学金

◆第一種奨学金 2019年度大学院入学者

区分	貸与月額	貸与月数	返還総額	定額返還方式		所得連動返還方式
				月賦返還額	返還回数(期間)	返還金額と回数
修士課程	50,000円	24か月	1,200,000円	8,333円	144回(12年)	貸与終了後のあなたの収入に応じて返還月額・返還回数が変わります。 返還月額＝「課税対象所得」×9%÷12
		36か月	1,800,000円	11,538円	156回(13年)	
	88,000円	24か月	2,112,000円	12,571円	168回(14年)	
		36か月	3,168,000円	14,666円	216回(18年)	
博士課程	80,000円	36か月	2,880,000円	15,000円	192回(16年)	
		48か月	3,840,000円	16,000円	240回(20年)	
	122,000円	36か月	4,392,000円	18,300円	240回(20年)	
		48か月	5,856,000円	24,400円	240回(20年)	

(2) 第二種奨学金(4月から貸与を始める場合)

●定額返還方式の例

◆第二種奨学金

貸与月額	貸与月数	貸与総額	《参考》利率0.14%(注1)の場合		《参考》利率3.0%(上限)の場合		返還回数(期間)
			返還総額 (元金+利息)	月賦返還額	返還総額 (元金+利息)	月賦返還額	
50,000円	24か月	1,200,000円	1,210,928円	8,409円	1,448,002円	10,055円	144回(12年)
	36か月	1,800,000円	1,817,690円	11,651円	2,202,404円	14,117円	156回(13年)
	48か月	2,400,000円	2,426,987円	13,483円	3,018,568円	16,769円	180回(15年)
80,000円	24か月	1,920,000円	1,938,878円	12,428円	2,349,227円	15,059円	156回(13年)
	36か月	2,880,000円	2,914,425円	15,179円	3,672,102円	19,125円	192回(16年)
	48か月	3,840,000円	3,896,752円	16,235円	5,167,586円	21,531円	240回(20年)
100,000円	24か月	2,400,000円	2,426,987円	13,483円	3,018,568円	16,769円	180回(15年)
	36か月	3,600,000円	3,653,196円	15,221円	4,844,592円	20,185円	240回(20年)
	48か月	4,800,000円	4,870,967円	20,295円	6,459,510円	26,914円	240回(20年)
130,000円	24か月	3,120,000円	3,161,694円	14,637円	4,087,467円	18,923円	216回(18年)
	36か月	4,680,000円	4,749,194円	19,788円	6,297,973円	26,242円	240回(20年)
	48か月	6,240,000円	6,332,313円	26,384円	8,397,410円	34,988円	240回(20年)
150,000円	24か月	3,600,000円	3,653,196円	15,221円	4,844,592円	20,185円	240回(20年)
	36か月	5,400,000円	5,479,858円	22,832円	7,266,917円	30,279円	240回(20年)
	48か月	7,200,000円	7,306,510円	30,443円	9,689,270円	40,372円	240回(20年)

◆第二種奨学金 法科大学院で増額貸与を受けた場合

貸与月額	貸与月数	貸与総額	《参考》基本部分利率0.14%(注1) 増額部分利率0.34%の場合		《参考》基本部分利率3.0%(上限) 増額部分利率3.2%の場合		返還回数(期間)
			返還総額 (元金+利息)	月賦返還額	返還総額 (元金+利息)	月賦返還額	
190,000円	24か月	4,560,000円	4,647,842円	19,365円	6,160,586円	25,668円	240回(20年)
	36か月	6,840,000円	6,971,828円	29,049円	9,240,909円	38,503円	240回(20年)
220,000円	24か月	5,280,000円	5,393,858円	22,473円	7,147,526円	29,781円	240回(20年)
	36か月	7,920,000円	8,090,845円	33,711円	10,721,397円	44,672円	240回(20年)

(注1) 平成31年3月貸与終了者の利率(利率固定方式)です。

(注2) 月賦返還額の端数は最終回で調整されます。

(注3) 所得連動返還方式の場合、前年度の課税対象所得の9%が年間の返還額とされているため、返還月額は、その年間の返還額を12で割った金額となります(最低返還月額は2,000円)。

【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、**1** ページ「文字入力について」を参照して文字を入力してください。

ログイン

あなたの識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。
（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

パスワードはスカラネット入力時は非表示になります。
入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

確認書兼同意書の提出

あなた（あなたが未成年（20歳未満）の場合は、あなたと親権者または後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名・押印した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- 貸与申込条件等
 - 個人情報情報の取扱いに関する同意条項
- ※「個人情報情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人情報情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。
- ☐ 提出しました。
- ☐ 提出していません。

下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

規定等を表示

☐ 了承します

次へ

「提出していません。」を選択した場合はスカラネットの次の画面へ進むことができません。学校に「確認書兼同意書」を提出した後、再入力してください。

規定等の表示を行わないと、次の画面へ進むことができません。

「了承します」にチェックを入れないと、次の画面へ進むことができません。

規定等を表示し、「了承します」にチェックを入れると活性化します。

奨学金学種（学校）の選択

あなたはどの課程で奨学金の貸与を受けたいですか。

大学院 ▼

奨学金学種（学校）を選択してください。

申込選択

申込む奨学金（1）、（2）、（3）または（4）を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

（1）予約採用

- ☐ （a）国内の大学院への進学予定者
来年度国内の大学院へ進学を予定している人は申込むことができます。
- ☐ （b）海外の大学院への進学予定者
来年度海外の大学院へ進学を予定している人は申込むことができます。

（2）定期採用（1次又は2次）

- ☐ 現在在学している大学院での奨学金を申込むことができます。

（3）緊急採用・応急採用

- ☐ 過去1年以内に主にあなたの家計を支えている人が失業、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込むことができます。
学校で申込資格を確認してください。

（4）第二種奨学金（短期留学）

- ☐ 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申込むことができます。
現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

課程を選択すると、申込む奨学金を選択する画面が表示されます。

（削除）

（1）予約採用（a）国内の大学院への進学予定者を選択してください。

1/7

Aー日本学生支援機構奨学金の案内

◆第一種奨学金予約

*第一種奨学金

無利息の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。

◆第二種奨学金予約

*第二種奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、優れた学生及び生徒で経済的理由により修学困難な者に貸与します。

◆入学時特別増額貸与奨学金予約

*入学時特別増額貸与奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、第一種奨学金または第二種奨学金の振込時に一括して増額貸与します。（原則初回振込時）

あなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50文字以内）（25×2）

[illegible]

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, uniform squares formed by thin, light gray dashed lines. There are no margins, text, or other markings on the page.

専門職大学院(法科大学院を含む)
の1年の人も入力不要です。

博士 博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。

(全角400文字以内) (25×16)

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, uniform squares formed by thin, light gray lines. There are no margins, text, or other markings on the page.

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

(全角200文字以内) (25×8)

[illegible]